



【先週のメッセージより】  
城壁再建・内外の妨害に屈しない

ネヘミヤ 4:7~23, 5:1~13, 6:15~16

●ネヘミヤの城壁再建を阻む外の敵

サヌバラテ、トビヤ等々(4:7)は城壁が築き上がっていくに連れ、ますます怒り、直接的に再建を妨害しようとした。そのためネヘミヤは「日夜見張りを置き」「剣や槍や弓を持たせて配備し」「半分は槍や盾、弓、鎧で身を固めていた」のであった。

●ネヘミヤの城壁再建を阻む内なる問題

城壁再建は当然後半からがますますきつくなる。ネヘミヤは、借金がかさみ、首が回らなくなった人々の苦情や、城壁再建に精力を注がなければならない時に個人的な利益に捕われていた自己中心な人々にも対応する必要があった。経済の問題は人の本性を表す。ネヘミヤはこの状況下、自ら給料を取らず、負債を負っている者たちの借金を免除し、模範を示した。人々はネヘミヤの模範に従ったのであった。

●クリスチャンの成長を願わない勢力が内外に存在する

人はクリスチャンになったその時から外からの敵である悪魔とその使い達の攻撃にさらされるようになる。ちょうど、主権国家の第一義的責任が「国防」であり、あちこちにレーダー基地を造り、陸海空を常に監視し、いざ有事となれば、すぐに対応するように、クリスチャンも常に見張って、悪魔が仕掛けてくる誘惑、間違った考え等、よく見分け、撃退する必要があるのである。私たちの成長はさらに内側の自己中心的で忍耐力の無い性質により遅らされる。ゆえに目標を持ち、良き模範に倣い、コーチングを受ける必要があるのである。

●城壁は52日間で完成・・・神の御業であることが示される

クリスチャンはある所まで来ると、外からの誘惑や自らの罪の性質に打ち勝つ方法を身に付け、神との一対一の関係が確立することで「自立したクリスチャン」になることができる。神はご自身の御心をこのような聖い器となった者たちに任せて行きたいと願われる。神の栄光のために用いられる器となって行こう。 ■



【今週の暗唱聖句】 **マタイ 3 : 2**

**悔い改めなさい。天の御国が近づいたから。**

●悔い改めの根拠は「神は赦してくださる」という信仰である。神に対して犯した罪に対して、自ら償うという方法は旧約聖書も新約聖書も教えていない。神に対する罪は大き過ぎ、死を持って償うこと以外できないからである。求められていることは、1) 神が提供してくださっている贖い(旧約: 犠牲動物の死、新約: 主イエスの十字架)を受け入れ、2) 自分の罪を認め、告白し、捨てること、3) 自分中心な生き方から方向転換して神に向かい、義と愛の道を歩み始めることである。■



しんこうもんどう

【こども信仰問答】

かみ

問8 神さまは、いつからおられますか。

こた

せいれい

はじ

おわ

答え 神さまには、初めもなく、終わりもなく、

えいえん

ふへん

むげん

永遠、不変、無限です。

せいしよ

やまやま

う

まえ

ち

せかい

う

だ

聖書 山々が生まれる前から、あなたが地と世界とを生み出す

まえ

前から、まことに、とこしえからとこしえまであなたは

かみ

しへん

へん

せつ

神です。詩篇90篇2節

かみ

問9 神さまは、どこにおられますか。

こた

かみ

答え 神さまは、どこにでもおられます。

せいしよ

わたし

てん

のぼ

聖書 たとい、私が天に上っても、そこにあなたはおられ、

わたし

とこ

もう

私がよみに床を設けても、そこにあなたはおられます。

しへん

へん

せつ

詩篇139篇8節■

【2/20~3/27 新単元「主イエスに会った人たち」】

2/20	マタイ3章、ルカ3章	バプテスマを授けるヨハネ	暗唱/マタイ3:2
2/27	ヨハネ1:6-37、3:22-30	救い主を示すヨハネ	暗唱/ヨハネ1:29
3/06	マタイ15:21-28	カナン人の女性	暗唱/マタイ7:7
3/13	ヨハネ8:1-11	捕らえられた女性	暗唱/ローマ8:1
3/20	ルカ10:38-42	マルタとマリヤ	暗唱/ルカ10:42
3/27	ヨハネ11:1-53	ラザロ	暗唱/ヨハネ11:25